

令和6年11月18日
農林水産部治山課

県が研究を進めてきた松くい虫に強い県産抵抗性クロマツ苗木が初めて植栽されます

県では、松くい虫被害軽減のため、関係市町村と連携した松くい虫防除を実施しているほか、松くい虫に抵抗性を有する県産クロマツの研究を進めてきました。

この度、育苗された県産抵抗性クロマツ苗木（※）が、下記のとおり初めて植栽されることになったのでお知らせします。

※ 県産抵抗性クロマツについて

県森林研究所において、平成8年から研究が始まり、令和4年から種子の供給、本年度から苗木の出荷が開始されたもの

記

- 1 日 時 令和6年11月23日（土）午前9時30分～
- 2 場 所 新潟市中央区水道町地内（別紙参照）
- 3 実施者
NP0 法人ウッディ阿賀の会
※ 今回の植栽は、県民の皆様から寄せられた「緑の募金」を活用した（公社）にいがた緑の百年物語緑化推進委員会の事業により実施されます。
- 4 内 容
松くい虫の被害を受けた松林跡地において、県産抵抗性クロマツ苗木50本を植栽します。
- 5 取材について
取材を希望される場合は、11月21日（木）午後5時までに下記担当へご連絡ください。

お問い合わせ先
農林水産部治山課 課長補佐 城向 勇男
電話(直)025-280-5822 (内線3042)

【植栽会場位置図（新潟市中央区水道町地内）】

